

四季報

発行 / 一般社団法人 福島県建築士事務所協会 県北支部 青年部 広報委員会
所在地 / 〒960-8061 福島市五月町 4-25 福島県建設センター 5 階 TEL(024)521-4033

平成 30 年度 県北支部 青年部 活動報告

5月

第 17 回 県北支部 青年部 通常総会

日時：5月11日(金) ウイズもとまち 4F 大会議室

内山部会長のもと、県北支部青年部会員が一堂に会し、第17回目となる県北支部青年部通常総会が行われました。平成30年度スローガンを、「研鑽と交流」～見る、学ぶ、そして楽しむ～とし、原案どおり承認されました。また、2委員会から、4委員会への再編成が承認されました。また、建設業界の若年層不足の問題に対し工業高校への講師派遣等の取組みについても話し合われました。

5月

第 6 回 県青年部 定時総会

日時：5月18日(金) 郡山ビューホテル本館

第6回目となる県青年部、定時総会が開催されました。役員選任では、いわき支部の矢吹部会長から、白河支部の深谷部会長にバトンタッチされ、スローガンを、「深めよう福島の絆を」とし、今年度の青年部活動方針が原案どおり承認されました。また、各支部活動紹介、講師に日本大学工学部建築科 速水清孝教授を迎え「福島県の歴史的建造物の現状とこれから」と題し、講演頂きました。

8月

例会 研修交流会 「建築業界の連携・知識向上のための交流セミナー の開催」

日時：8月31日(金) ウイズもとまち 3F 中会議室

第一部では、「放射線取扱主任者とは」と題し、当会の卒業生でもある東北エクス線(株)八島一史様より、国家資格の一つである放射線取扱主任者とはどんな資格なのか、どういったケースで必要とされるのか、また、資格取得の方法についてもご教授いただきました。



第二部では、「照明制御システムについて」と題し、コイズミ照明(株)郡山営業所所長高橋正能様により近年の照明LED化による照明業界の動向や、照明器具新製品、制御システムの説明をして頂きました。



9月

研修旅行(東京都方面)

日時：9月28日(金) 歌舞伎座(設計:三菱地所+隈研吾)、東京ビックサイト(設計:佐藤総合計画)

東京ビックサイトで行われていた「給食」「大量調理」にフォーカスした国内最大の展示会を見学しました。通常は、専門業者のみ見学、参加が認められているのですが、(株)中西製作所 赤津所長の、設計者等に厨房機器の知識を持って欲しいとの提案のもと、見学する機会を作りました。また、折角の東京研修ですので、ビックサイトへの行きながら、歌舞伎座のギャラリー回廊に寄り、歴史等を学びました。



10月

青年話創会 東京大会 参加

日時：10月5日(金) TKP 新橋カンファレンスセンター

「青年話創会(わそうかい)2018東京開催」に参加しました。全国から会員約150名が参加し、「未来へつなげよう 青年の輪」をテーマに意見交換が行われました。県北支部からは、部会長、委員長の2名参加

11月

第一回 県北支部青年部ゴルフコンペ

日時：11月2日 宇津峰カントリー倶楽部

日頃の運動不足を解消すべく第一回県北支部青年部ゴルフコンペを行いました。天候にも恵まれ、上手な人も、そうでない人も楽しくとストレス解消ができたのではないのでしょうか。



12月

出前講座「建築の仕事と業種」

日時：12月7日(金) 福島工業高校

出前講座「建築の仕事と業種」～やりがいや魅力について考えてみよう～ と題し、福島工業高校にて出前講座を実施しました。建設業界の若年層不足の問題に対し、生徒への建築各業種のイメージアップが図れたと思います。また、青年部メンバーの日頃の仕事に対する姿勢が垣間見れ、大変興味深い出前講座となりました。先生達にも好評でしたので、次年度、更には継続事業として企画していきたいと思ひます。

プログラム	第二部『建築関連の業種』
第一部『建設業と建築士』	(1) (株)オギノ
1.開会と趣旨説明	(2) 広栄電設(株)
2.部会長挨拶	(3) 第一温調工業(株)
3.建設業って何	(4) 日東物産(株)
4-1.建築士の業務【意匠設計】	(5) 福島ネオ工業(株)
4-2.建築士の業務【構造設計等】	(6) (株)HEAT
4-3.建築士の業務【積算】	(7) (株)リンバイ福島支店
	(8) 新広建設(株)



福島工業高で出前講座
建築業界の魅力伝える

県建築士事務所協会県北支部青年部(内山勇二)は7日、福島市の県立福島工業高校で出前講座「建築の仕事と業種」を行った。地元高校生の進路選択に向け、建築設計や建設会社など建築業界の知識を深めて興味を持ってもらえるよう、仕事のやりがいや魅力について講義した。建築科1年生約40人が出席。内山部会長は協会から「次世代の技術者を育成していくこともわれわれの役目。今後の進路の参考にしたい」とあいさつした。講座は2部構成。第一部は「建設業と建築士の業種」をテーマに、萩野誠也オギノ代表取締役、鈴木一成広栄電設統括管理部長、大橋学第一温調工業主任、大橋広明日東物産代表取締役、吉川隆一福島ネオ工業専務取締役、渡藤利洋HEAT代表取締役社長、渡辺仁新広建設常務取締役が、それぞれの業種による仕事の進め方や施工事例などを説明した。生徒代表は「貴重な話が聞けて、頭張ります」とお礼の言葉を述べた。将来に生かして「職業」を選べた。

3月

現場見学会・臨時総会・卒業式 日時：3月8日(金) 伊達市、飯舘方面

2月例会として現場見学会を開催しました。1棟は無垢材をふんだんに使用した住宅。2棟目は、既存土蔵を改修した店舗併用住宅。3棟目はOSB合板を使用した内装が特徴の事務所と、3棟見学しました。いずれも当青年部会員の清野氏が設計した建物であり、他の部会員は刺激を受けた事と思ひます。



同日、臨時総会を行い、次年度体制の案が承認されました後、卒業式にて、5名の部会員をお送り出しました。卒業生の皆様、長きに渡る青年部活動お疲れ様でした、そして本当にありがとうございました。

3月

県 青年部研修 (福島第一原発視察) 日時：3月23日(土) 福島第一原子力発電所・J ビレッジ

事務所協会県青年部は、3月23日に福島第一原発の視察をさせていただく機会を得ました。J ヴィレッジを出発し、東京電力旧エネルギー館にて東京電力の職員から原発1~4号機の状態について説明を受けました。

その後、実際に福島第一原発を視察しました。各号機とも「冷温停止状態」を継続し、現在は使用済み燃料の移送作業が進められている状況、また、敷地内はほぼ除染が終了しており、直ちに危険であるというエリアは限定的になったとの事でした。



編集後記： 来年度は、建築士事務所全国大会「福島大会」が10月に開催されます。当青年部も「青年話創会」の運営に担当地元として協力していく事となります。来年度は特に忙しい年度となりそうですが、研修会・出前講座等、支部の事業をおろそかにせず、充実した事業を企画し実施していければと思ひます。